

国保くまもと



こっぼちゃん

Vol.265

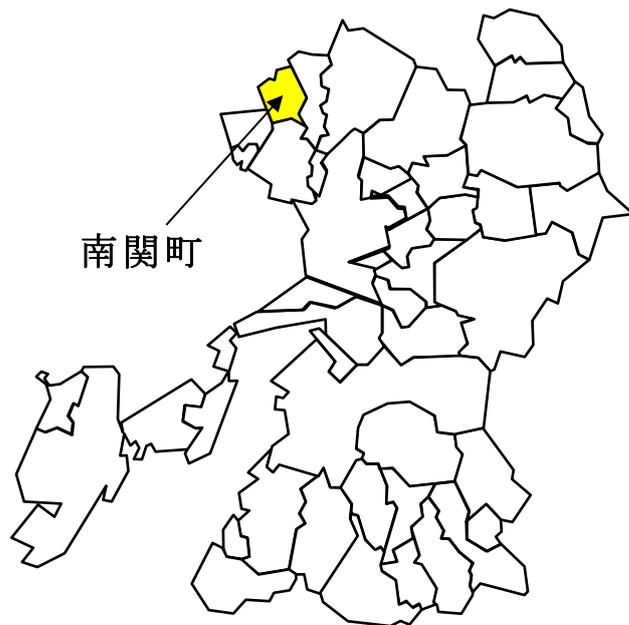
2024年7月号

目次

- ◆保険者を訪ねて- 南関町 - 1
- ◆ZoomUp 8
 - ・「令和6年度第1回国保主管課長会議」
- ◆国保連合会 News!! 9
 - ・「令和6年度第1回広報委員会」
 - ・「令和6年度特定健診等データ管理システム・国保データベース（KDB）システム等説明会」
 - ・「令和6年度第1回データヘルス推進研修会」
 - ・「令和6年度市町村介護保険事務担当者説明会」
 - ・「令和6年度市町村障害者総合支援事務担当者説明会」
 - ・「第28回熊本県国保地域医療学会のお知らせ」
- ◆こくほ随想.....12
 - ・新型インフルエンザ（パンデミック）対応
 - ・医療保険制度改正、徒然（つれづれ）
- ◆シリーズ企画
 - ・歯と口の健康講座 第20回.....16
 - 歯科健康診断における「歯列・咬合」の診断について-
- ◆楽楽★すこやかレシピ19
- ◆国保のWA.....20

保険者を訪ねて

緑にいきづく 関所の里 南関町



《南関町の概要》 (令和6年3月末現在)

人口	8,782人	
国保被保険者数	1,993人	
後期高齢者数	2,131人	
世帯数	4,062世帯	
	国保世帯数	1,317世帯
医療機関等数	医科	3機関
	歯科	5機関
	調剤薬局	3薬局
担当部署	職員	(うち専門職)
福祉課 国民健康保険係	6人	2人
健康推進課 保健予防係	6人	4人
税務住民課 住民税係	4人	0人

※会計年度任用職員を含む。

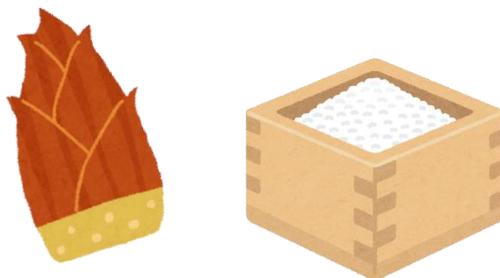
福岡県との県境に位置する南関町は、江戸時代に豊前街道の関所が置かれ、参勤交代の際に藩主が利用した南関御茶屋跡があります。現在は九州自動車道南関ICがあり、今も昔も熊本県の北の玄関口となっています。

また、特産品の南関あげは、長期保存が可能で、みそ汁にそのまま入れて具材にしたり、海苔の代わりに南関あげを使った「あげ巻き寿司」や「南関あげいなり」など多くの用途があります。

産業では、米やたけのこ、ナス等農畜産物の生産が盛んであることに加え、交通アクセスが良い立地条件であることから、製造業を中心に多くの企業が立地しています。



南関町国民健康保険担当職員の皆さん



南関町

の国保被保険者数は、令和6年3月末時点において1,993人であり、令和5年3月末時点の2,089人と比較して4.6%減少しています。その内65歳以上の被保険者が1,045人で52.4%となっており、高齢化が進んでいる状況です。

また、一人あたりの医療費が県平均よりも高いため、特定健診受診率を向上させ、糖尿病性腎症や高血圧の方の早期発見、早期治療、重症化予防が重要であると考えているとのことでした。

今回は、このような状況における特定健診や健康づくりに関する取組を中心にお話を伺いました。

保健事業の取組

～特定健診の受診率向上に向けて～

本町の特定健診は、①個別健診（7月～12月）、②集団健診（10月～11月頃、がん検診等のセット健診、受たい健診のみを選べるふるさと総合健診）、③脳ドック（6月～翌年2月まで、特定健診を含む）の3パターンを実施しています。

毎年、5月中旬に「特定健康診査申込書」を対象者全員に郵送し、同時に広報誌やホームページ、LINEでも周知を図っています。

特定健診未受診者や未申込者対策においては、保健師による訪問・電話等の勧奨に加えて、8月と12月には個別に通知を送付しています。また、被保険者証交付等の機会にも受診勧奨を行い受診率向上を目指しています（特定健診受診率は図1参照）。

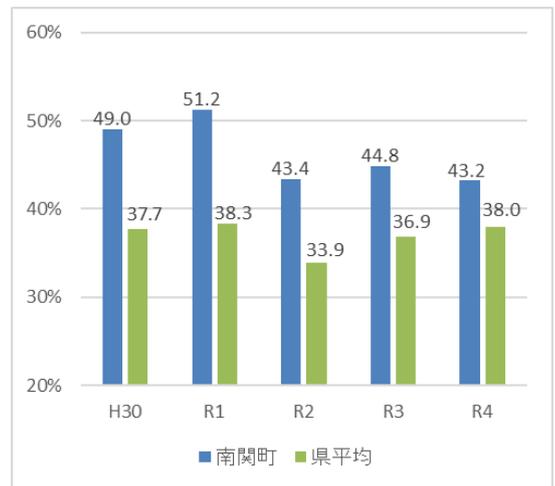
特定健診の受診勧奨を行う対象者の優先順位としては、前年度保健指導対象者や前年度健診受診者で今年度未申込者です。また、全体と比べて40代・50代の受診率が低い状況が続いているため、優先的に受診勧奨を行っています（40代・50代の特定健診受診率は図2参照）。

また、令和5年度から県下で開始された情報提供事業（みなし健診）による、治療中者の特定健診受診率向上も目指しています。

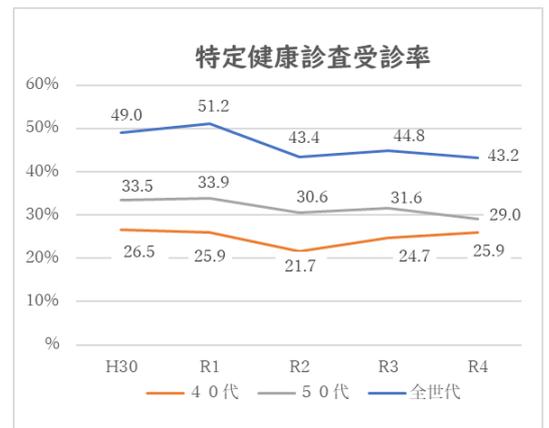
～特定保健指導の取組～

集団健診受診者は委託して保健指導を行っていますが、個別健診受診者のうち、動機付け支援・積極的支援・重症化予防の方を対象に訪問による保健指導を実施してい

（図1）特定健診受診率

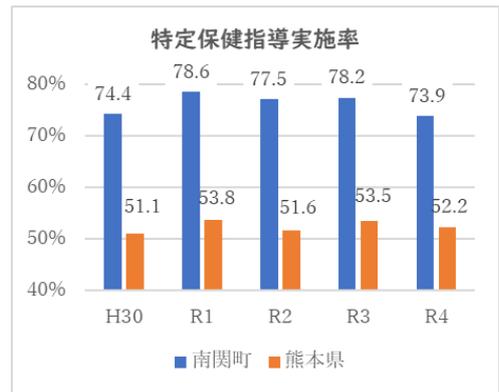


（図2）40代・50代の特定健診受診率



ます。訪問指導は、本町の専門職である看護師・保健師・栄養士が対象者に合わせて二人一組で行っています。対象者が不在の場合でも、不在通知を投函したり電話をしたり、アポイントが取れるように対応をしています。積極的な個別訪問による保健指導を行うことで、特定保健指導実施率（図3）は70%台を維持することができています。

（図3）特定保健指導実施率



～生活習慣病に係る取組～

重症化予防対策

高血圧、高血糖、脂質異常症等の有病率低下・重症化予防を目指し、医療機関への受診が必要な人を受診及び治療に結び付けることで、脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症重症化を予防することを目的として、優先順位（※1・2）をつけながら保健指導を実施しています。

本町の課題である高血圧については、高血圧予防（減塩指導等）の取組を継続し、医療機関との連携ツール（血圧手帳・連絡票等）を活用し、医療機関との連携強化を図っています。糖尿病性腎症重症化予防対策においては、今年度から町で作成した連絡票を使用し、かかりつけ医との連携を始めました。治療中で血糖コントロールが上手く図れていない方を対象に、かかりつけ医から保健指導の指示をいただき訪問、電話または来所による保健指導を実施しています。

※1. 糖尿病の方の優先順位

1. 健診を受診した方のうち医療機関未受診者	受診勧奨
2. 糖尿病で治療する患者のうち重症化するリスクの高い者（コントロール不良者）	保健指導
3. 糖尿病治療中で特定健診未受診者	糖尿病管理台帳で把握し受診勧奨・保健指導

※2. 高血圧の方の優先順位

1. 血圧 160 以上の方のうち医療機関未受診者	受診勧奨
2. 高血圧で治療する患者のうち重症化するリスクの高い者（コントロール不良者）	保健指導

～保健指導のスキルアップ～

月に数回、抽出した対象者を議題にあげて指導方針について検討し、対象者の優先順位づけや勉強会への参加等職員の保健指導のスキルアップを図りながら、今後も、効果的な保健指導を行うことで、特定保健指導対象者の減少を目指します。

健康づくりに関する取組

インボディ(体組成測定器)の実施

集団健診当日の待ち時間や健診終了後に委託業者と連携してインボディ測定を実施しています。インボディでは、筋肉量・体脂肪量・筋肉のバランス・体型等、現在の身体の様子に分かります。測定時間は約1分程度で、測定結果がその場で分かるため、結果説明に加えて運動のアドバイスも行うことができます。自分の身体を知ることによって生活習慣や運動習慣を見直す機会となっており、インボディに対して好印象なイメージを持っている方が多く感じとれました。(インボディ実施のお知らせについては図4参照)。

(図4) インボディ実施のお知らせ



フレイル予防

昨年度からフレイル予防の一環として、町の地域包括支援センターと連携し健康推進事業を行っています。昨年度は、本町の3か所の集会所を拠点として、歯科衛生士から「歯科健診の勧めと歯と口の健康について」の講演をして頂き、参加者からは好評でした。今年度は実施場所を8か所に増やす予定です。

健康通信簿の活用

昨年度から、熊本県より提供のあった健康通信簿を保健指導の資料の一つとして活用しています。

健康通信簿とは、過去の健康診断結果を読み込んでグラフ化するツールです。血糖値や血圧値が見える化することで本人の行動変容を促すことが可能となり、過去3年間の健診結果や自分のポジション、未来予測が分かります。

保健指導対象者だけでなく後期高齢者や独居の方等を訪問する時には、現在の検査値が正常域であっても健康レベルを維持できるように活用しています。

減塩食品の配布

本町では、高血圧予防対策を強化するため、広報による高血圧予防の周知や、昨年度からは集団健診受診者、訪問対象者や健康教育参加者に減塩食品の配布(図5)と減塩指導を行いました。電話にて販売先の問い合わせがある等減塩に興味を持ってもらえるきっかけになったと思います。今年度も引き続き、高血圧対策に取り組んでいきたいと思っています。

(図5) 配布した減塩食品



医療費適正化の取組について

～ジェネリック医薬品普及促進に向けて～

ジェネリック医薬品普及促進のために、差額通知書を年2回送付しています。また、被保険者証の交付時に本町で作成したジェネリック医薬品希望カード(図6)を同封しています。これらの取組により、令和5年7月時点でのジェネリック医薬品数量シェア率は85.5%と国の目標である80%を超えています。

(図6) ジェネリック医薬品希望カード(表・裏)



国保税の収納状況

本町では、初期滞納対策や適切な滞納処分を実施することで、国保税の収納率向上に努めています。また、窓口延長(毎週水曜日、午後7時まで)や、臨戸訪問、電話催告を実施し大きな滞納につながらないように心掛けています。納付約束不履行者や連絡等が取れない方には、催告書や差押予告書の送付と同時に財産調査を実施し、状況に応じて滞納処分を執行しています。(国保税収納率については図7参照)。

(図7) 国保税収納率

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
現年度分	96.0% (熊本県 93.14%)	99.0% (熊本県 93.89%)	98.6% (熊本県 94.29%)	97.4%
滞納繰越分	20.5%	39.6%	19.8%	15.2%
口座振替加入率	46.5%	44.1%	47.4%	48.8%

まちの見どころ

南関御茶屋跡

南関御茶屋は、嘉永5年(1852年)に完成し、現在主要な建物と心字をかたどった池を配した庭園が残っています。

当時の参勤交代の際に、大名行列がこの南関を通り、藩主はこの御茶屋を利用したと記録が残っています。九曜紋の鬼瓦や釘隠しが残っており、細川家とのゆかりを思い起こさせます。



まちの特産品

南関あげ

南関の家庭の味。江戸時代から伝わる豆腐のひとつで、低温と高温の油で薄くパリッとあげてあり、常温で長期保存が可能です。みそ汁に入れたり、煮物にしたりと多くの料理に使用できます。また、海苔の代わりに南関あげを使った「南関あげ巻き寿司」や「南関あげ丼」など町内の飲食店で人気のメニューとなっています。



南関そうめん



全国でも珍しい完全手作りの逸品です。茹でて伸びないコシの強さとしこしとした歯触りが特徴です。現在、10軒の製麺所が300年以上の歴史を経た今も機械を一切使わない完全手作りそうめんの伝統と製法を守り続けています。

竹の、箸だけ。ヤマチク



創業から一貫して「竹」のお箸だけを作っているメーカーです。軽くてしなりが良い「竹」ならではの使いやすさはもちろん、材料に使う竹の周辺の山々から一本ずつ切り出し、生産地域にも配慮した純国産の持続可能なものづくりを目指しています。

また、隣接するセレクトショップ&カフェでは、お箸はもちろん、全国のいいモノがたくさんあり、「お箸で食べるスイーツ」は必見です。



令和6年度の行事予定・ZOOM UP

重点的取組等を説明



5月23日、熊本県市町村自治会館2階講堂において、「令和6年度第1回国保主管課長会議」を開催し、県内各保険者から国保主管課長等53人の参加がありました。

初めに、本会の渡辺常務理事が「本会としては診療報酬等の審査支払業務について、審査基準の統一化と支払基金との審査支払システムの共同開発・共同利用を推進し、審査業務の高度化・効率化を図り、また、保健事業の分野では研修会の実施や情報及びデータの提供・分析、さらに昨年度からスタートした情報提供事業の運営等を通して、各保険者における被保険者の健康の保持増進及び医療費適正化に向けた取り組みを支援して参ります。医療・保健・介護・福祉の業務支援を専門的・総合的に行う機関として、県、市町村のニーズに即した業務を行い、地域住民の健康と暮らしの基盤を支えられる組織となるよう努めていきたいと考えております。」と挨拶しました。

続いて、各担当課長から次の項目について説明しました。



【総務課】

- ◆令和6年度熊本県国民健康保険団体連合会行事予定について
- ◆国保連合会の事業の非課税化について

【保健事業支援課】

- ◆令和6年度広報事業について
- ◆情報提供事業（みなし健診）について
- ◆保健事業に係る保険者支援について
- ◆熊本県国保地域医療学会の開催について

【情報システム課】

- ◆保険者巡回支援について
- ◆保険者機器等の更改について
- ◆市町村国保システムの標準準拠化・国総システム最適化について

【審査管理課】

- ◆民事訴訟の応訴について

【求償対策推進課】

- ◆第三者行為損害賠償求償事務について

国保連合会 News!!

国保くまもと Vol.265 (2024年7月号)

◆5/14 令和6年度第1回広報委員会

令和5年度の事業報告及び令和6年度の事業計画について

広報委員12人（保険者代表・熊本県・国保連合会）出席のもと、熊本県市町村自治会館1階大会議室において開催しました。

本委員会は、国民健康保険事業の啓発と振興を図るため、広報事業及び広報共同事業に関し、事業の適正な運営を図るために設置するものです。

本会保健事業支援課の担当者から、報告事項及び協議事項について説明を行い、協議事項では、WEB版広報「国保くまもと」の継続、縮小について各委員に意見を求めました。結果、連載企画である「保険者を訪ねて」及び「国保のWA」については、記事作成に伴う保険者の業務負担軽減のため、令和6年度をもって廃止とし、令和7年度から縮小することが承認されました。

また、同日に今年度の広報共同事業の委託業者を選定する企画コンペ審査会を開催しました。企画提案会社によるプレゼンテーションが行われ、広報委員による審査の結果、業務委託候補者が決定しました。令和6年10月から、新規制作したテレビCMが放送される予定です。



【報告事項】

- (1) 令和5年度広報共同事業実施結果について
- (2) 令和5年度広報事業実施結果について
- (3) 令和6年度広報共同事業実施予定について
- (4) 令和6年度広報事業実施予定について

【協議事項】

- (1) 令和6年度広報共同事業負担金について
- (2) 令和6年度CM素材放送配分について
- (3) WEB版広報「国保くまもと」の今後について

◆5/16 令和6年度特定健診等データ管理システム・ 国保データベース（KDB）システム等説明会

標記説明会をオンラインにて開催し、49団体（熊本県内の各保険者、熊本県、熊本県後期高齢者医療広域連合）から参加がありました。

本説明会は、特定健診等データ管理システム、KDBシステム及び保険者データヘルス支援システムの円滑な活用を図ることを目的として、市町村等保健事業担当者の初任者向けに開催しています。

本会保健事業支援課の担当者から、基本的な操作方法や活用方法、今年度新たに追加した健診項目や質問項目に伴う変更点について説明を行いました。また今年度は、第4期特

定健診等実施計画や第3期データヘルス計画の開始年度となっており、保健事業の実施や評価の際に活用いただくことで、業務の一助となれば幸いです。

◆5/28 令和6年度第1回データヘルス推進研修会

標記研修会をオンラインにて開催し、熊本県内保険者の国保・保健主管課等の関係職員及び専門職、熊本県、熊本県後期高齢者医療広域連合の担当職員等190人の参加がありました。

本研修会は、第3期データヘルス計画を効果的に実施するための学習を目的としており、今年度は2回の開催を予定しています。

今回の学習では、高額医療や人工透析に至った事例から、脳・心臓・腎臓を守るための保健予防活動の重要性を再認識し、また、令和6年3月に改訂された「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を学習し、プログラム対象者へ丁寧に関わることで、本県の健康課題の解決に繋がっていくこと等について確認しました。

◆6/5 令和6年度市町村介護保険事務担当者説明会

標記説明会をオンラインにて開催し、熊本県内42市町村から96人の参加がありました。

例年、介護保険課では、各市町村事務担当者が抱える疑問点等を解消し、円滑な事業運営に繋げることを目的として、介護給付費等の審査支払及び共同処理に関する基本的な事項を中心とした内容の説明会を開催しています。

市町村からの問い合わせの多い「受給者台帳」「事業所台帳」「過誤処理」「主治医意見書支払処理」等の処理の流れや帳票・データの見方等について説明しました。

参加者からは「理解しやすい内容で業務の理解を深める機会となった」等の意見が寄せられる等、好評でした。

◆6/7 令和6年度市町村障害者総合支援事務担当者説明会

標記説明会をオンラインにて開催し、熊本県内40市町村から56人の参加がありました。

本説明会は、障害福祉サービス等給付費の審査・支払に関する事務処理について、エラーとなる具体例を含め説明し、担当者が抱える疑問点等を解消することで、円滑な事業運営に繋げることを目的に開催しています。

今年度は、「過誤調整」、「受給者台帳」、「二次審査」、「高額障害福祉サービス等給付費支給処理」、「市町村等支援システム機能拡充」の作業の流れや処理方法について説明しました。

オンラインによる開催について、音声や映像に特に支障はなく好評でした。



第28回 熊本県国保地域医療学会

テーマ

『**地域包括ケアシステムのさらなる深化
～地域共生社会の実現に向けて～**』

日時 令和6年**10月26日(土)** 9:30 ~ 16:30
会場 熊本県市町村自治会館 本館2階講堂
熊本市東区健軍2丁目4番10号
開催方法 現地開催及びオンライン(Zoom)開催の併用による
ハイブリッド形式

【学会内容】

- 1 **研究発表** 10:00 ~ 12:40
13:30 ~ 15:15
- 2 **特別講演** 15:30 ~ 16:30

テーマ 『**地域包括ケアにおける多職種連携と病院の役割**』

講師 沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科
副部長 高山 義浩氏

※詳細は、開催要領の日程表を参照してください。

【お申し込み方法】

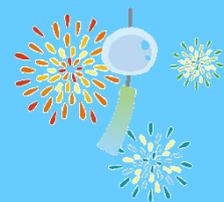
熊本県国保連合会ホームページ (<https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>) トップ画面上の「熊本県国保地域医療学会」をクリックし、研究発表(7月26日(金)まで)、参加(9月30日(月)まで)をお申し込みください。
御不明な点は、下記の事務局までお問い合わせください。

※申込者の個人情報は、確認のための名簿作成及び連絡のみに使用します。

参加費無料

- 主催 熊本県国民健康保険診療施設協議会、熊本県市町村保健師協議会、熊本県国民健康保険団体連合会
- 後援 熊本県、熊本県市長会、熊本県町村会、熊本県医師会、熊本県歯科医師会、熊本県薬剤師会、熊本県看護協会、熊本県地域包括・在宅介護支援センター協議会、熊本県社会福祉協議会、熊本県訪問看護ステーション連絡協議会、熊本県老人福祉施設協議会、熊本県老人保健施設協会
- 事務局 〒862-8639
熊本市東区健軍2丁目4番10号
熊本県国保地域医療学会事務局
(熊本県国民健康保険団体連合会内)
TEL 096-365-0976
E-mail 43kokushinkyou@kumakoku.jp
ホームページ <https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>

こくほ随想



新型インフルエンザ（パンデミック）対応

国保くまもと Vol. 265 (2024年7月号)

公益財団法人医療科学研究所 相談役
江利川毅

厚生労働事務次官就任後、年金記録問題、C型肝炎訴訟などの対応に忙殺されているときに、矢崎剛会計課長が「庁舎整備の予算が少し余る。活用を相談したい」とやってきた。「5つほど提案してくれ」と指示したら、その一つに「講堂にランケーブルを敷く」という案があった。私は総理官邸勤務のときに、新官邸の地下室に強化された危機管理室を見ている。大災害やパンデミックのときに厚労省にも別格の危機管理体制が必要になると考え、ランケーブルを採用した。有事の際に講堂で100人超体制での対応が可能になる。

2009年4月下旬、WHOから「メキシコで豚インフルエンザのヒト→ヒト感染が起こり、致死率が高い」等の情報が入ってきた。厚労省の会議室に対策本部を設置し、まずは都道府県への情報提供等対応に当たった。

4月28日にWHOがフェーズ4宣言、30日にはフェーズ5と引き上げられ、政府も新型インフルエンザ対策本部を設置し、国を挙げての取り組みが始まった。5月9日に検疫で感染者が見つかり、16日には兵庫県で高校生の集団感染が起きた。渡航歴のない人の感染であり、国内感染が進んでいたのである。

対策本部を講堂に移し、100人超の体制を組んだ。実態把握と医療の確保を中心に全

都道府県との連絡体制をつくり、できるだけ頻度の高いマスコミ対応、官邸との連絡体制、専門家会議との連携など、分担して対応に当たった。感染都道府県が毎日のように増え、国会対応もあり、緊張感の高い期間が続いた。広報・リスクコミュニケーションには特に留意し、舛添厚生労働大臣が記者会見で発表し、事務局も定例的に広報対応した。

一方で、タミフルという薬が効くとか、季節性インフルエンザと同様に夏場は感染力が弱りそうだとか、さらには当初のメキシコからの情報が不正確で致死率はそれほど高くないとか、ありがたい情報も入ってきた。

その夏、少し落ち着いたところで私は退官したが、秋に再度感染のピークを迎え、その後下火になっていった。新型インフルエンザによる死亡率は他国に比較して相当低く、国民の協力と医療現場の方々の努力のお陰と感謝している。

これを踏まえて、2012年に新型インフルエンザ等対策特別措置法が制定された。この度のCOVID-19に対しこの特別措置法が適用され、あの講堂が厚労省の対策本部となった。流行当初は、検査方法の開発・承認・

供給が大きな課題となり、次いで、ワクチン・医薬品の開発が強く求められた。感染症指定医療機関の機能の発揮、医療機関の協力、流行制御のための感染症数理モデルによる予測、マスコミの協力、国民の的確な対応等、総合的には的確に対応されたように思う。新しいワクチンの開発、治療薬の登場によって、長い戦いも下火になっていった。

私が理事長を務める医療科学研究所は、これまで三度この問題を取り上げている。①2020年9月の「新型コロナウイルス—これまでを振り返り、秋冬に備える—」のシンポジウム（座長：尾身茂新型コロナウイルス感染症対策分科会長。感染初期段階における、国、自治体、医師、研究者、製薬企業の取組）。②機関誌「医療と社会」（20

22年4月発行）の特集「新型コロナウイルス感染症：対策の課題と今後の展望」（責任編者：岡部信彦川崎市健康安全研究所所長、武藤香織東京大学医科学研究所教授。国、自治体、医師・研究者、数理モデル研究者、マスコミ等8人の論文）。③自主研究「健康危機管理に対するガバナンス：COVID-19からの教訓」（城山英明東京大学教授を中心とするチーム。国や自治体の担当者からのヒヤリングを基に実証的な研究報告と政策提言）という研究レポート（2024年3月）。いずれも当研究所のHPから閲覧できる。多くの関係の方々に読んでいただき、参考にしていただければ幸いである。

（記事提供 社会保険出版社）



こくほ随想



医療保険制度改革、徒然（つれづれ）

国保くまもと Vol. 265（2024年7月号）

公益財団法人医療科学研究所 相談役
江利川毅

「3K」は、現在は、労働環境・作業内容がきつい・汚い・危険という意味で使われている。半世紀前は、国鉄とコメ（米価）と健康保険を指し、政府の三大赤字事業という意味で使われていた。国鉄は国鉄民営化で片付き、コメは自主流通によって解消された。健康保険は制度改革を重ねてきた。

人口の高齢化が進み医療需要が増え、高度経済成長が終焉し負担力が増えない中で、過度な医療需要を抑えつつ、公平でバランスの取れた保険料負担をお願いする、そういう方向で制度改革が進められた。

その第一弾は、昭和57年に制定された老人保健法である。昭和48年に始まった老人医療費無料化は、老人の有病率と受診率の差を解消し、老人の深刻な医療需要に対応するものであった。しかし、「病院の老人サロン化」のような行き過ぎの弊害も生じるなど、大局的な観点からの制度創設であった。

第二弾は、昭和59年の医療保険制度の大改正である。健保本人1割負担の導入（定額負担から定率負担へ）、退職者医療制度の創設（国保への負担偏重の是正）を柱とする改正であった。吉村仁保険局長の強いリーダーシップの下、与党内に賛否両論が渦巻く

中で、渡部恒三厚生大臣とともに改正を実現した。

私も、小さな改正だが、医療保険制度の改正を担当した。保険局企画課長に着任する直前の平成5年6月、関係審議会で医療保険制度改革の中間報告がまとめられ、「入院患者に食費負担導入」と大きく報じられた。

その頃、政治の世界は激動していた。自民党から複数のグループが離党し、日本新党という政党も生まれた。内閣不信任案が可決され、解散総選挙となり、野党各党は「入院患者の飯代負担反対」を公約の第一に掲げた。自民党は過半数割れし、5党8会派が連立して、細川護熙内閣が誕生した。厚生大臣には大内啓伍民主党委員長が就任した。

私は、時には与野党が入れ替わることは良いことだと思っている。しかしこの時は、医療保険制度の改正には逆風となった。新与党議員に説明に行っても、「選挙公約の第一に『入院患者の飯代負担反対』を言ってきた。この改正は絶対ダメ」と厳しく追い返された。

改正の考え方を、医療保険制度でカバーすべきはきちんとやり、かつ、給付と負担の公平性を実現するとし、整理し直した。すなわち、①入院患者が付添婦を雇うという保

険外負担を解消し、財源を確保し看護師を増員する、②在宅患者も入院患者も同じような水準の医療を受けられるよう特に在宅医療を充実する、③負担の公平性の観点から入院患者にも在宅患者と同程度の食費負担をしてもらい、その財源を看護師増員に充てる。与党議員に何度も説明に行き、理解してもらい、何とか法案を国会に提出した。ところが細川総理の佐川急便問題が起こり、国会は空転を続け、法案審議ができない。細川内閣総辞職、羽田内閣誕生の間隙を縫って、夜中の国会で法案審議をお願いして、予算成立と同時に法案成立を実現した。この改正の財源で新看護体系がつけられた。国会最終日に、自社さが組んで村山総理が選出された国会である。

次の大きな改正は2002年の健保改正であ

る。小泉内閣の下で、厚生省入省同期の大塚義治保険局長をヘッドに、健康保険も国民健康保険と同様に本人3割負担と改正した。高齢者以外は医療費自己負担率が統一され、制度間格差が解消された。なお、医療費が高額な場合には、高額療養費制度によって負担は軽減される。医療保険制度の抜本改革論議に一区切りつけた節目の改正であるが、誠に残念なことに、大塚君は昨年1月に亡くなられた。心からご冥福を祈ります。

この3つの医療保険制度の改正については、医療科学研究所の機関誌「医療と社会」に当時の担当者の座談会が掲載されている。HPから閲覧可能なので、ぜひ大塚君の生の声を聞いて欲しい。

(記事提供 社会保険出版社)

プロフィール

江利川 毅 (えりかわ たけし)

【プロフィール】

江利川 毅 TAKESHI ERIKAWA

生年月日 1947年4月13日

出身地 埼玉県

- ・公益財団法人医療科学研究所 相談役
- ・元内閣府事務次官、元厚生労働事務次官、元人事院総裁

【学歴】 1970年4月 東京大学法学部卒業

【職歴】 1970年4月 厚生省入省
 1982年4月 厚生省大臣官房総務課長補佐
 1985年8月 内閣官房内閣参事官
 1988年6月 厚生省年金局資金運用課長
 1990年6月 厚生省年金局年金課長
 1991年7月 厚生省薬務局経済課長
 1993年6月 厚生省保険局企画課長
 1994年9月 厚生省大臣官房政策課長
 1996年7月 厚生省大臣官房審議官(年金担当)
 1996年12月 厚生省大臣官房審議官(老人保健福祉担当)
 高齢者介護対策本部事務局長
 1998年1月 内閣官房首席内閣参事官
 2001年1月 内閣府大臣官房長
 2004年7月 内閣府事務次官(2006年7月退官)
 2007年4月 日興フィナンシャル・インテリジェンス顧問(7月、理事長)
 2007年8月 厚生労働事務次官(2009年7月退官)
 2009年10月 埼玉医科大学特任教授
 2009年11月 人事院総裁(2012年4月任期満了退官)
 2012年5月 公益財団法人医療科学研究所 理事長(2024年5月退任)
 2013年4月 埼玉医科大学特任教授(現職)
 2014年4月 公立大学法人埼玉県立大学理事長(2018年3月任期満了退任)



歯と口の健康講座



歯科健康診断における「歯列・咬合」の診断について

第20回

熊本県歯科医師会 地域保健学校歯科委員会委員

宮崎修一



歯列・咬合とは、歯並びや咬み合わせのことです。「食べ物を取り込み、食べる」機能、「表情をつくり、話す」機能及び「運動を支え、体のバランスをとる」機能等に直接関わっており、食生活のみでなく生活の質全体に関係しています。学校歯科健診の項目にも取り上げられていますが、まだ判断基準の統一が難しい項目であります。

歯列・咬合の不正は、子供の成長発育段階により、嚙む・話す・呼吸する・体のバランスをとるなどの発達に影響が見られる場合があります、学校での学習にも影響がでる場合があります。

学校歯科健康診断の結果に記載される歯列・咬合の不正は、主に「下顎前突」「上顎前突」「叢生」「正中離開」「開咬」などがあります。上下の前歯の咬み合わせが前後逆になる「下顎前突」は前歯が2歯以上前後逆になる咬み合わせです。上の前歯が前方に出ている「上顎前突」は上の前歯の位置が、下の前歯より7~8ミリ以上前にある咬み合わせです。これらの咬合状態により、成長発育不全（上顎発育不全・下顎発育不全）を起こしやすくなります。また発育の状況により、歯周病やむし歯のみでなく、嚙下（飲み込み）の時に舌を突き出す癖や常に口が開いている口呼吸に関連することもあります。

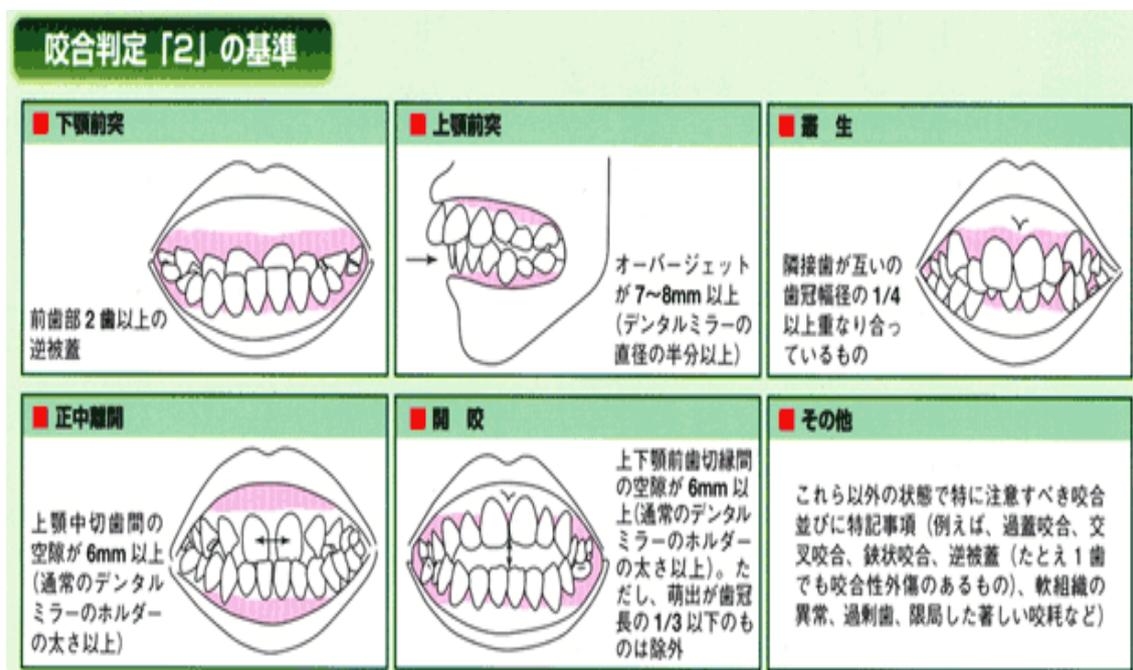
「叢生」は萌えてくる永久歯の大きさと顎の骨の不調和により生じ、歯がガタガタに重なりあって生えている状態です。隣り合った歯が互いの歯冠の横幅の4分の1以上重なり合った、いわゆる八重歯のような状態になり、清掃が困難になり虫歯や歯周病の原因となります。

前歯の歯の間が広がって6ミリ以上の隙間が生じている「正中離開」は見た目には問題があるだけでなく、隙間の歯肉の中に余分な歯が埋まっていることがあります。その場合余

分な歯牙（埋伏過剰歯と言います）を手術で取り除き、その後に矯正処置が必要な場合もあります。

咬み合わせたときに前歯に6ミリ以上の上下の隙間ができる「開咬」の場合は発音（構音）に問題がおき、サ行やタ行が発音しにくいなどの障害が起こる場合があります。原因が指しゃぶりなどの癖の場合や、飲み込む時に舌を突出し上下前歯間に挟み込んで飲み込む異常嚥下癖、常に口唇が開いているいわゆる「お口ぼかん」な状態が原因の場合があります。開咬の原因となる癖の中止や早い時点でくちびるの訓練を行うことにより、改善がみられる場合があります。重度の場合は、将来的に矯正治療の検討も必要です。

その他にも下の前歯が見えないくらい上の前歯が被さっている「過蓋咬合」、前歯臼歯の一部が反対に噛み合っている「交叉咬合」や「鉗状咬合」、本来生えてくるべき歯数と異なる「歯数異常」、逆被蓋による「咬合性外傷」などがあります。



出典：公益財団法人神奈川県歯科医師会, オーラルヘルスオンライン, 歯とお口の基礎知識, 学校歯科健康診断の目的

<https://www.dent-kng.or.jp/colum/basic/29390/>

これらの症状については、児童生徒の発達段階や個々の症状の程度により、必要となる対応が異なります。小学校低学年は乳歯の前歯が抜けて永久歯に生え変わる時期に当たり、6才臼歯と言われる奥歯も生えてきます。今後の上下の顎の成長の予測が難しい時期であり、歯列・咬合の異常については、特に著しいものや好ましくない習癖などが疑われる場合を除いては、定期的な観察を重視することが望ましいと思われれます。

小学校中学年期は犬歯より奥の歯の交換時期です。特に注意したいのは犬歯の生えてくる場所が不足し八重歯のようになる場合がしばしば観察されるので、前歯の横幅が大きいと思われる場合は個別指導や健康相談を行うことが必要です。

小学校高学年は第一大臼歯（6才臼歯）より手前の永久歯の咬み合わせがほぼ完成する時期です。不正咬合も顕在化してくるとともに、臼歯部での咬み合わせにも注意が必要です。前歯での咬み合わせに問題が無く見えても、奥歯の咬み合わせが反対になったり横にズレて咬み合うなどの問題がある場合もありますので注意が必要です。

中学校期はほとんどが永久歯に生え変わり、永久歯列咬合になります。不正咬合がある場合、成長期における骨格性の不正咬合であるか、長年の異常習癖による機能性の咬合異常であるかが比較的是っきりしてきます。特に、骨格性の異常の可能性が強いと判断される場合には、かかりつけの歯科医や専門医の診察を受けるように指導する必要があります。専門的な視点での判断を仰ぎ、個別指導・健康相談を行う必要があります。その他、定期的な経過観察が必要と判断された歯列・咬合異常も、中学生の時期から自然治癒する可能性は極めて低いため、専門医の診察を受けるように指導します。学校での健康診断で高校生の時期に新たに重篤な咬合異常を見出す可能性は少なくなります。経年的な記録により定期的な観察が必要と判定されていたものが、突然憎悪を示してくる場合はほとんど骨格性に問題があるもので、外科的な処置も含めて専門医による診断を受けるように勧めます。個別指導のレベルや、方法にも画一的なことはないので、まさに個々の子供に応じた指導が求められます。それぞれの状況について、学校の健康相談等で確認することでできますので、専門医を受診する前に必要に応じて学校やかかりつけの歯科医と相談して下さい。歯科健康診断の実施や結果の通知、その後の治療などへの対応を円滑に行うためには、日ごろから学校と学校歯科医を含めた地域の歯科医療機関との連携が重要となります。

プロフィール

宮崎 修一（みやざき しゅういち）

【現職】

令和5年6月～ 地域保健学校歯科委員会

【職歴】

平成23年4月～令和5年6月 学校歯科委員会委員

（内、令和元年6月～令和3年6月は副委員長）

楽楽★すこやかレシピ

～生活習慣病を予防しよう!～

今回のテーマは、

美味しく食べてアンチエイジング



ふわふわはんぺんボール

提供：(公社)熊本県栄養士会



栄養価 (1人分)

エネルギー	139kcal
たんぱく質	5.5g
脂質	6.4g
炭水化物	16.1g
食塩相当量	0.6g

管理栄養士 永守 友美

(公社)熊本県栄養士会
研究教育事業部 会員
尚絅大学短期大学部 勤務

材料 (4人分)

はんぺん	大判 1枚 (110g)	
玉ねぎ	中 1/4玉 (50g)	
人参	1/8本 (20g)	
大豆(水煮)	50g	
コーン(またはホールコーン缶)	小 1缶 (55g)	
片栗粉	大さじ 2	} 衣
米粉	大さじ 2	
水	大さじ 2~3	
青のり	大さじ 1	
サラダ油	大さじ 2	

～ 作り方 ～

- (1) 玉ねぎと人参はみじん切りにする。
- (2) ボールに(1)と大豆とコーン、はんぺん、片栗粉を入れ、手で握り潰すようにしてまとまるまで捏ねる。
- (3) 12等分(大きさはお好みで)に丸める。
- (4) 米粉を分量の水で溶き、青のりを入れて混ぜる(衣)。
- (5) (3)を(4)の衣にくぐらせ、よく熱したフライパンに油をひき、回しながら焼く。
- (6) 器に盛りつける。



※混ぜる材料は、冷蔵庫の残り物でOK。

ビニール袋に入れて混ぜてもOK。

はんぺんを使うことで味付け不要。

簡単に作ることができるので、アウトドアでの1品にも。



食材マメ知識

はんぺんは、低脂質でたんぱく質がとれる食材で、そのまま使用できる場所も魅力のひとつです。やわらかく、消化しやすいので、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただくことができます。また、はんぺんやかまぼこなどの水産練り製品には、必須アミノ酸がバランスよく含まれており、大豆と組み合わせることで、更に、たんぱく質の栄養価を高めることができます。

輪 国保のW A

熊本県内各地の国保に携わる皆さんの
日々の仕事や今後の目標、プライベートなどを
毎号紹介していくコーナーです。
今回は益城町と玉東町のお二人です！

- ① 担当業務について思うことや今後の目標
- ② リフレッシュ方法、または趣味・特技
- ③ 私のまちの自慢・PR

Part26



益城町 健康保険課 保険年金係 ^{なす} 奈須 ^{ひめの} 姫音 さん

① 今年入庁したばかりのため、毎日が勉強の連続で、日々の業務に励んでいます。先輩方のアドバイスをしっかりと聞き、窓口対応や電話対応を積極的に行うことを心がけています。



② 好きな音楽を、大きな声で歌う事で、とても気分が上がりリフレッシュできています。また、趣味は旅行です。観光や温泉が好きなので、時間を見つけて家族と旅行に行きます。旅先の美味しいものを食べることが旅の醍醐味です！

③ 益城町は自然が豊かで、スイカや太秋柿などの特産品が有名です。3月上旬には「木山初市」が開かれ、販売や催しものでとても賑わい、名物の市だごを求めて長蛇の列ができます。また、潮井自然公園キャンプ場が今年3月にオープンし、週末には多くのキャンパーで賑わっています。

玉東町 町民生活課 ^{たじり} 田尻 ^{のぶひろ} 伸博 さん

① 令和6年5月より国保の資格業務を担当して2か月になります。国民皆保険の一端を担う者としてやりがいを感じつつ、日々猛勉強しながら業務に励んでいます。

② 休日やアフターファイブは親子共通の趣味である剣道を息子たちと頑張っています。剣友たちと試合に出たあとに、特に理由もないのに何かと理由をつけて晩ご飯等を食へに行くのがとても楽しいです。



③ 玉東町は、令和6年5月に新庁舎を開庁しました。旧庁舎は、旧木葉中学校の校舎を転用し、昭和41年から役場庁舎として本年4月まで利用し、県内市町村庁舎で最も古い築74年の木造平屋でした。新庁舎は鉄筋コンクリート造りの3階建て。延べ床面積は旧庁舎の4倍相当の約2860平方メートル。建物内のエネルギー消費量を実質ゼロにする「ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」の認証を全国の新築の市町村庁舎で初めて受けました。

